

そのとき先人は、何に悩み、  
どう生きたのか——

聖徳太子から廣松渉まで、  
日本の先人20人の声に耳を澄ませ、  
現在の私たちが生きるヒントを探る。

# もういちど読む 山川倫理 PLUS

日本の思想

小寺聡 Kotera Satoshi 編



聖徳太子・兼好法師・福沢諭吉・柳田国男など、日本思想史に登場する20人の思想を平易に紹介。私たちと同じように人生に悩んだ先人たちの声に、現在（いま）の読者が耳を傾け、向き合うなかで、生きるヒントを探る一冊。

### 第I部 古代・中世の思想

- 1 和をもって貴しとなす 聖徳太子
- 2 見るべきほどのことをば見つ 平知盛
- 3 生きながら六道を見てさぶらふ 建礼門院徳子
- 4 悲しきかな、いかがせん 法然
- 5 善人なをもて往生をとぐ、いはんや悪人をや 親鸞
- 6 山河大地心は、山河大地のみなり 道元
- 7 この土を捨てて何れの土を願ふべきや 日蓮
- 8 世はさだめなきこそ、いみじけれ 兼好法師

### 第II部 近世の思想

- 9 身をはなれて孝なく、孝をはなれて身なし 中江藤樹
- 10 我よく人を愛すれば、人また我を愛す 伊藤仁斎
- 11 人の道は必ず億万人を合していうなり 荻生徂徠
- 12 穀物の精は人間、宇宙の精は穀物である 安藤昌益
- 13 もののあはれの花を咲かせん 本居宣長

### 第III部 近代・現代の思想

- 14 独立とは自分にて自分の身を支配し他によりすがる心なきを言う 福沢諭吉
- 15 わが日本、古より今にいたるまで哲学なし 中江兆民
- 16 自分のようなものでも、どうかして生きたい 島崎藤村
- 17 自分を熱愛し、自分を大切にせよ 志賀直哉
- 18 魂になってもなお生涯の地に留まる 柳田国男
- 19 人間とは「世の中」であるとともにその世の中における「人」である 和辻哲郎
- 20 物的世界像から事的世界観へ 廣松渉

A5判 200頁  
ISBN 978-4-634-59145-5 C0012  
定価 2,200円(本体 2,000円+税)

新刊受注 締切 12/11(水)	ご注文冊数	
	冊	
拡材ご希望欄 (丸をつけてください) POP A4パネル		
番線印		
[ご担当名:]		様]

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。

関連既刊 (注文扱い)

#### もういちど読む 山川倫理 PLUS 人生の風景編

小寺聡=著  
定価 1,980円  
(本体 1,800円+税)  
刊行：2022年12月  
A5判 304頁



ご注文数  冊

#### もういちど読む 山川倫理

小寺聡=編  
定価 1,650円  
(本体 1,500円+税)  
刊行：2011年4月  
A5判・292頁



ご注文数  冊

#### もういちど読む 山川哲学 ことばと用語

小寺聡=編  
定価 1,650円  
(本体 1,500円+税)  
刊行：2015年10月  
A5判・320頁



ご注文数  冊

#### 名著で読む世界史120 池田嘉郎 上野慎也 村上衛 森本一夫=編

定価 1,980円  
(本体 1,800円+税)  
刊行：2016年12月  
A5判・368頁



ご注文数  冊